平成 18 年 12 月 8 日

各　　位

会　　社　　名　常磐興産株式会社
代　表　者　名　取締役社長　斎藤一彦
コ　ー　ド　番　号　９６７５　東証１部
問い合わせ先　取締役管理本部長　秋田龍生
問い合わせ先電話番号　０３－３６６３－３４１１

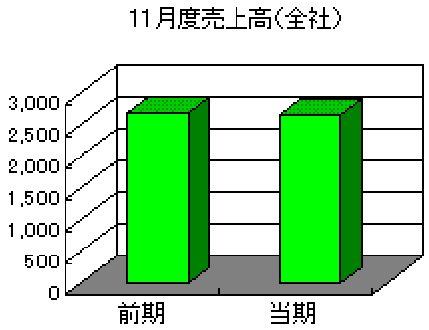
「平成 18 年 11 月度月次売上概況（速報）」についてのお知らせ

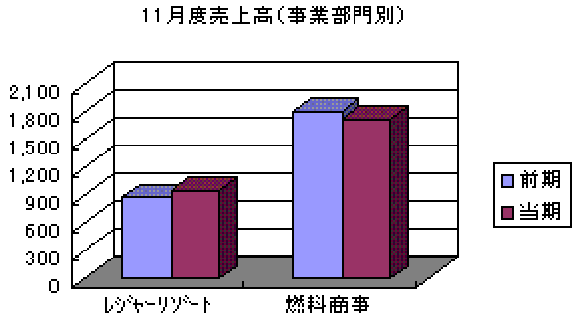
平成 18 年 11 月度月次売上概況（速報）について、下記のとおりお知らせいたします。

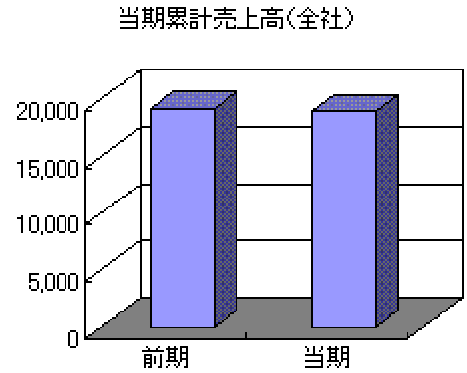
記

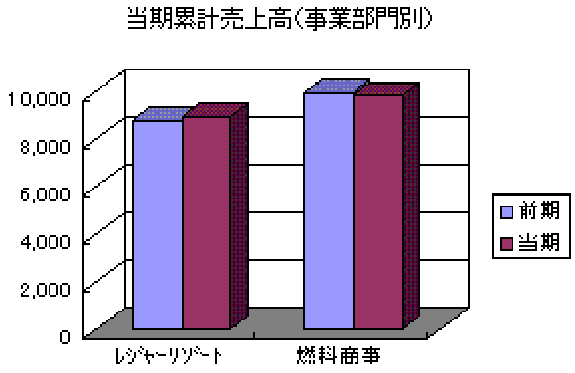
◇売上高（単体）　　（単位：百万円）

期別 / 区分	11 月度 自）平成18年11月 1 日 至）平成18年11月30日		当期累計 自）平成18年 4 月 1 日 至）平成18年11月30日	
	当期	前年同期比	当期	前年同期比
レジャーリゾート事業部門※1	952	107.6%	8,980	102.0%
スパリゾートハワイアンズ	805	108.1%	7,787	101.5%
ホテルクレスト札幌	32	106.9%	343	107.9%
クレストヒルズゴルフ倶楽部	74	97.8%	599	99.6%
山海館※1	41	118.6%	251	120.3%
燃料商事事業部門	1,725	95.1%	9,872	96.0%
合　計※1.2	2,677	99.2%	18,852	98.8%







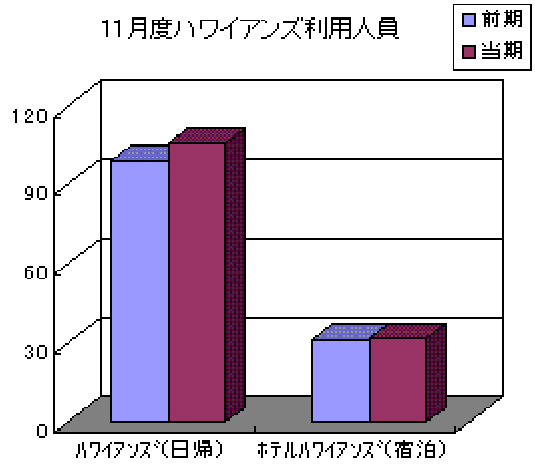


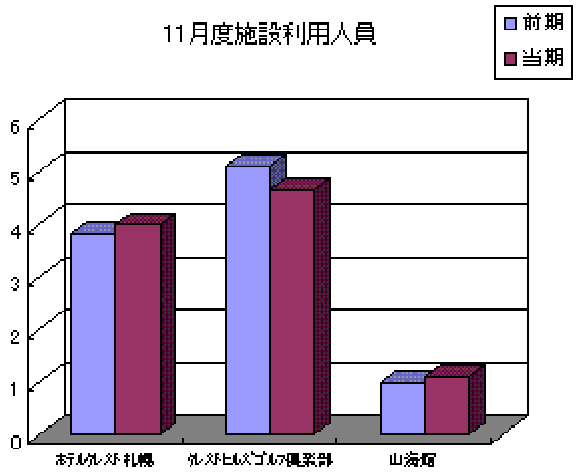
◇利用人員（レジャーリゾート事業部門）　　（単位：千人）

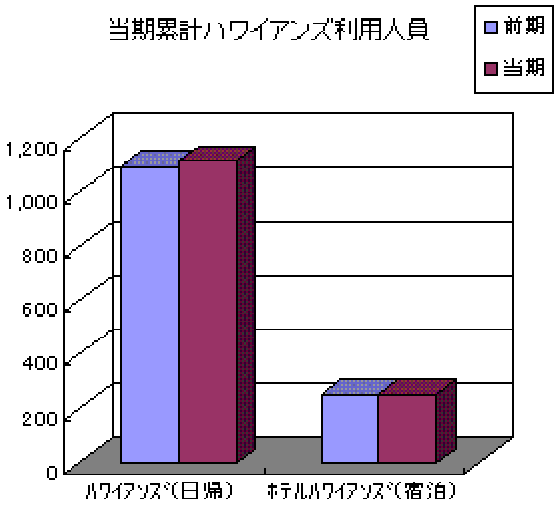
区　分 ＼ 期　別	11月度		当期累計	
	当期	前年同期比	当期	前年同期比
ハワイアンズ　（日帰）	106	106.9%	1,118	101.5%
ホテルハワイアンズ（宿泊）	32	101.1%	255	100.6%
ホテルクレスト札幌	4	104.5%	38	108.9%
クレストヒルズゴルフ倶楽部	5	91.2%	34	92.5%
山海館※1　（宿泊）	1	110.7%	7	115.9%

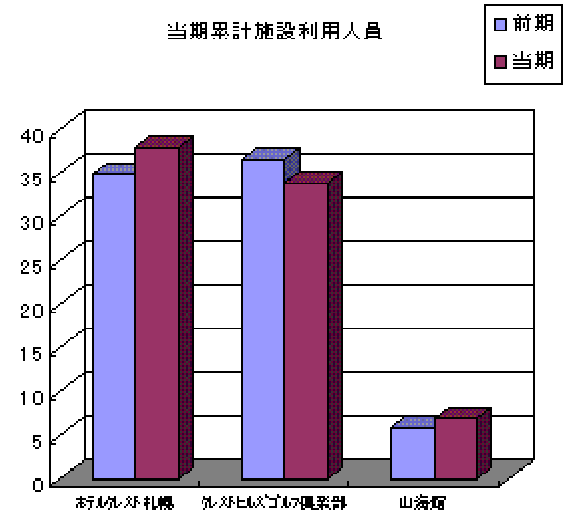
※1　株式会社山海館は、平成17年５月１日に当社と合併いたしましたが、前年同期比較（累計）には、前年４月の売上高、宿泊者数を含めた数値を用いております。

※2　開発事業部門は、平成18年２月１日に会社分割いたしましたが、前年同期比較には開発事業部門の売上高を除いた数値を用いております。









◇コメント：平成 18 年 11 月度売上高について

レジャーリゾート事業部門におきましては、ハワイアンズ（日帰）は、映画『フラガール』とタイアップした新ポリネシアンショー、毎年好評を博しておりますイベント『らん展２００６』が順調に集客へ奏功し、106 千人（前年同期比 106.9%）となりました。ホテルハワイアンズ（宿泊）は、１日当り１,000 人強の集客を維持し、特に地域連携（ネットワーク化）商品である『いわき周遊バスツアー（中釜戸の枝垂れ紅葉等)』が過去最高の実績を残し、32 千人（前年同期比 101.1%）となりました。クレストヒルズゴルフ倶楽部におきましては、順調に推移しておりました地元圏の大型コンペ開催月の変更等により、５千人(前年同期比 91.2%）となりました。ホテルクレスト札幌におきましては、引続き道外観光客の集客が順調に推移し、４千人(前年同期比 104.5%）となりました。山海館におきましては、「景観・おもてなし・料理」の高品質な商品がお客様へ浸透し、首都圏からの利用増により、１千人(前年同期比 110.7%）となりました。この結果当部門の売上高は、952 百万円（前年同期比 107.6%）となりました。

燃料商事事業部門におきましては、石油部門がほぼ前年並みに推移する一方、石炭部門は納入月のずれにより減少し、売上高は 1,725 百万円（前年同期比 95.1%）となりました。

以上により、全体の売上高は 2,677 百万円（前年同期比 99.2%）となりました。

※注　速報数値については、確定数値ではありませんので、若干変動する場合があります。

以　上